

学校統合を考える

町教育委員会は、保護者（未就学児の子をもつ親を含む）を対象とした2回目の意見交換会を実施しました。（詳細は広報長島11月号に掲載）引き続き10月27日から11月19日まで、獅

子島を除く9小学校区で再度、地域のかたがたと意見交換会を実施しました。

各会場で出された意見などを次のとおり集約しましたのでお知らせします。

【推進意見】

○中学生当時、校舎改築に伴う仮設校舎での授業や、工事のため狭くなった校庭での運動会を経験した。今の子どもたちに、そのような思いをさせたくない。既存の中学校を1校に統合した場合、駐車場が少ない。学校行事など、現在でも路上駐車していると聞く。統合すると本島全域から保護者らが集まるので、駐車場が確保できる長島高校跡地への統合に賛成である。

○現在、中学校では免許教科外の授業せざるを得ない状況があると聞いている。中学校が1校に統合すれば、学級数、教員数が増える。親としては、各教科専門の教員に教えてもらいたいし、専門の教員が教えた方が、より理解を深めることができるのではないかと。

○統合は、地域に重点を置くのか、子どもたちの才能を伸ばすためなのか。これまでの見直しを求める意見を見ると、地域や保護者のメリットしか見えていない。子どもたちの将来を真剣に考えると、社会に出たときに厳しい思いはそれぞれすることになるが、早い時期からより大きな集団の中で、勉強や運動をさせて育ってほしい。

○人数が少ないため、やりたい部活動、少年団活動ができない子どもたちや、他校と合同チームを組んで出場している子どもたちもいる。統合し児童生徒数が増えれば、特に中学校は学級編成で人間関係が広がる。これまでできなかった部活動も可能になる。中学校については、大きな敷地の長島高校跡地が適切である。

○地域の小学校が無くなれば、寂しくなるという意見があるが、PTAと別に育成会があるので、子どもたちはそれぞれの地域で育んでいければ良いのではないかと。

【統合を見据えた意見・要望】
 □授業参観や体育祭だけでなく、部活動も、日ごろから応援に行きたい。長島高校跡地には、路上駐車せずに済むよう、駐車場の確保をお願いしたい。

□子どもたちは、今の教員に心を開いている。統合後に全ての教員が変わってしまうことが無いよう配慮してほしい。平成29年4月時点で中学3年生になる子どもたちは、受験を控えている時期に統合となる。子どもの悩みに対応できるスクールカウンセラーなどの専門員を配置し

てほしい。

□長島高校跡地は暗く、うっそうとしているため、女の子がいる家庭にとっては不安がある。通学路に街灯を設置するなど周囲の環境を整備し、登下校時はスクールガードや青パトを配置するとともに、不定期で校内を巡回するなど対応してほしい。

□中学校統合時、制服は現在のものをそのまま使用し、成長に合わせた買い換え時に統一したいと説明があったが、学校行事で同じ学年が違う制服でいることに、違和感がある。統合前から同じような制服に変えていけるように考えてほしい。

□小中学校とも統合の話が出て10年近く経過している。時間だけが過ぎる中、早く計画を進めてほしい。

□スクールバスでの通学は、子どもたちの安全についても十分考慮し、保護者負担がないようお願いする。運行は、平日だけでなく、休日の部活動などにもお願いしたい。

【見直しを求める意見】

▽経済の中心地は鷹巣であり、地域の目が多く、子どもたちを

長島町立小中学校の児童生徒数の推移（人）

年度	児童数	生徒数	合計
昭和 36	3,507	1,777	5,284
昭和 56	1,456	757	2,213
平成 18	675	382	1,057
平成 26	622	287	909

長島高校跡地および各中学校の敷地面積（㎡）

学校名	敷地面積
長島高校跡地	約 62,300
鷹巣中学校	22,211
川床中学校	19,577
長島中学校	25,044
平尾中学校	14,042
獅子島幼小中学校	9,490

